

決定!! 2022年本屋大賞

全国書店員が選んだ
いちばん!
売りたい本



2022年本屋大賞

大賞

『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂 冬馬 (早川書房)

2位

『赤と青とエスキース』

青山 美智子 (PHP研究所)

3位

『スモールワールドズ』 一穂 ミチ (講談社)

4位

『正欲』

朝井 リョウ (新潮社)

5位

『六人の嘘つきな大学生』

浅倉 秋成 (KADOKAWA)

6位

『夜が明ける』

西 加奈子 (新潮社)

7位

『残月記』

小田 雅久仁 (双葉社)

8位

『硝子の塔の殺人』

知念 実希人 (実業之日本社)

9位

『黒牢城』

米澤 穂信 (KADOKAWA)

10位

『星を掬う』

町田 そのこ (中央公論新社)

全国書店員の投票で選ばれたベスト10 2020年12月~2021年11月に刊行された日本人作家の小説の中で、書店員自身が自分で読んで、いちばんお勧めしたいと思った作品です。

Supported by

NOLTY® PAGEM
ノルティ ベイジェム

手帳ブランドNOLTY / PAGEMは本屋大賞に協賛し、応援しています。